



# 2024年度 いちごぐみ クラスだよ!

敦賀教会幼稚園 園長 有岡史季  
6月21日 発行 執筆者 渡菜々子



色鮮やかなあじさいが咲き始める季節になりました。テラスではあじさいが日毎に咲いていく様子や、トマトや向日葵の成長に気付く、「大きくなって!」「あじさい可愛いね〜」など言葉で伝えることが増えてきました。また、ダンゴムシやアリ、虫など様々な生き物にも興味を示し、見つけては発見した喜びや気づきを教師や友達に伝えていきます。身の回りの生き物や自然の変化にも目を向けることが出来るようになった子どもたちです。園生活に慣れていく中で異年齢との関わりも増え、お兄さんお姉さんたちの遊びから刺激を受け真似をしたり、一緒に遊びを楽しんだりして関わり、ています。初めて行われたみんな集まり(全年齢が混ざり、好きな教室に行きそれぞれ設定された玩具で遊ぶ異年齢交流の場)では緊張しながらもいつの間にか好きな遊びを見つけてじくりと遊んでいました。近くにいる友達に「これ何?」とどうやって遊ぶのか聞いたり、おままごとを年上の友達と一緒にしてお店屋さんごっこを楽しんだり... 他学年の友達の存在を知り、一緒に遊ぶ楽しさを味わって過ごしています。伸び伸びと過ごさず、一人ひとりの成長を見守りながら毎日を送りたいと思います。

## 花の日礼拝

6月10日に花の日礼拝を守りました。花をきっかけとして、1つ1つの花を美しく創造して下さった神さまに感謝し、私たちも同じように命を与えられ愛される中で成長できる喜びを分かち合いました。各ご家庭から持ち寄った花とフラワーアレンジメント、沢山の美しい花に囲まれながら嬉しい礼拝を守ることができました。今年から花の日の嬉しい気持ちをおくさんの方々に伝える為にアレンジメントした花と子どもたちが手作りした花のカードを持ち、それぞれ学年が各施設に届けに行きました! いちご組は幼稚園の隣の「赤十字血液センター」に訪問しました! 到着すると職員の方々が快く迎えて下さり、花の日礼拝の喜びを伝えることができました! 嬉しい気持ちをおくさんの方々と分かち合うことができた子どもたちは素敵な笑顔を見せてくれました。これから花のように、おくさんの方々に愛され、すくすくと成長しますように。

**! お知らせ !**

いちご組に新しく男の子が入園しました!  
名前が **伊藤 陸** さんです!  
車のおもちゃで遊んだり、園庭で身体を動かして遊んだりすることが大好きで、素敵な笑顔を見せてくれます! どうぞよろしくお願ひします!

---  
安居 輝暁さん、今日を持って退園されます。  
「明るい性格で周りの人を自然と笑顔にさせてくれる輝暁さん。新しい場所での幸せをいじりお祈りしています。」

**お願ひ**

- 送迎時、自分の荷物は自分で持つこと
- 習慣づけましょう。荷物を自分で持つこと
- 管理することを通して立身性が身に付きます。

いちご組は子どもたちが使用しやすく、大き目のものを毎日、ポット等に収納して下さい。



## 遊びの中の学びの芽

友達との関わりが増える中で、時には自分の思いが伝わらないうまくトラブルに陥ってしまうこともあります。お日おままごとをして遊んでいたS君。近くで遊んでいたH君の玩具が気に入り、何も言わず玩具を取ってしまいました。取られたH君は驚き、玩具を取り戻そうとします。物の貸し借りではまた言葉よりも先に行動してしまうこともあります。その後S君は他の友達が「貸して」「いいよ」とやりとりしている様子を見て学び、それからS君は「貸して」と言葉を使って遊びを楽しむことが増えました。友達との関わりを通して相手の気持ちに気づき、ルールや順番があることを知り、要求や意思表示と言葉でどう伝えたらいいか、体を使って学んでいきます。必要に応じて教師が仲介し、伝えたいことを代弁するなどして子どもたちの成長を支えていきたいと思ひます。